

元中日の川上さんら  
少年のころの夢語る

日進・中日青葉学園

日進市岩崎町の社会福祉施設「中日青葉学園」で十月二十九日、「第二十四回青葉まつり」が開かれた。外部の人を入れての開催は四年ぶり。同学園で暮らす子どもたち約七十人は、出店や和太鼓演奏、プロ野球の元中日ドラゴンズ投手の川上憲伸さん(四)らによるトークショーを楽しんだ。グラウンドには五平もちやたこ焼きなど十五の飲食ブースが並び、体育館では

子どものころの夢について語る川上さんら。日進市岩崎町の中日青葉学園で



射的やフェースペイントなど六つのイベントが行われた。近くの名古屋外国語大や愛知淑徳高、名東区更生保護女性会など十六団体の

約百五十人がボランティアで参加し、盛り上げた。

川上さん(三)らによるトークショーは「子どものころの夢」がテーマ。川上さんは「人はそれぞれ個性がある。自分の特徴を生かすにはどうしたらいいかを考えて」とアドバイス。大和さんは「あきらめなかったことが今につながった」と語った。児童実行委員長で高校一年の竹本衣央璃さん(一五)は「とても楽しいお祭りだった」と満喫した様子だった。